MASPRO

BCアンテナ BC papabo

取扱説明書

BS・110°CS ANTENNAS

BS・110°CSオフセットパラボラアンテナ
受信周波数　11.7～12.75GHz

BSC100RG（100cm）
BSC120RG（120cm）

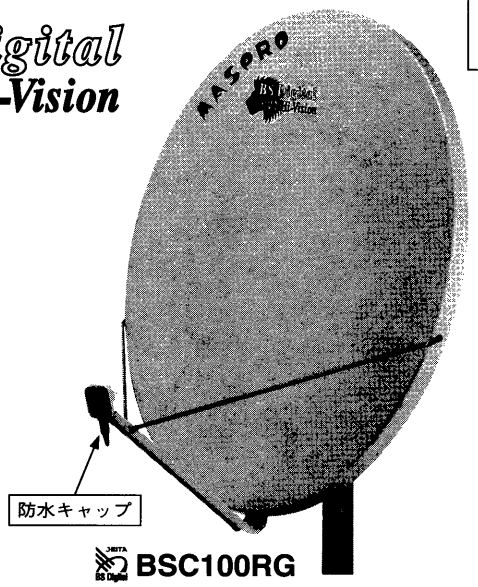
低電圧（DC15V）方式

BSディジタルハイビジョン対応

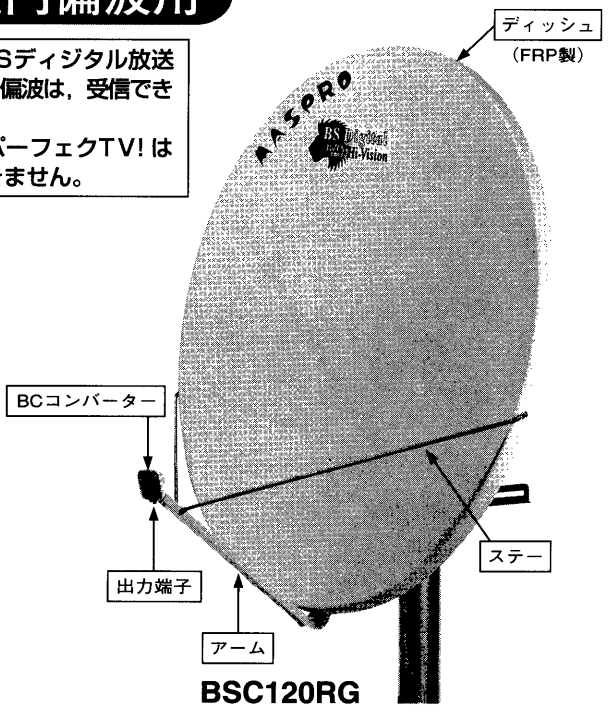
110°CSディジタル放送対応

右旋円偏波用

- 110°CSディジタル放送の左旋円偏波は，受信できません。
- スカイパーフェクTV!は受信できません。



BSC100RG



BSC120RG

MASter of PROduction
生産の覇者

高性能G/T値を保証

G/Tは，アンテナ利得とコンバーター雑音指数（NF）によって決まる衛星アンテナの総合性能です。
マスプロBCパラボは，高効率ディッシュと高性能コンバーターによって，BSから110°CSまで広帯域にわたって最高水準のG/T値になっていますから，雷雨・豪雨などで衛星電波が弱くなったときに威力を発揮します。

優れた位相雑音特性

局部発振位相雑音は，BS・110°CSディジタル放送を安定した画像で受信するために重要な性能です。マスプロのBCコンバーターは，マスプロ独自の発振回路設計により，優れた位相雑音を実現していますから，BS・110°CSディジタル放送受信に最適です。

金属メッシュ埋込みFRP製ディッシュ

マスプロ独自の技術によって，FRP（ガラス繊維強化プラスチック）に金属メッシュを埋込んだ電波反射効率の優れたディッシュです。また，耐候性のよい特殊低温焼付塗装がしてありますから，耐久性も抜群です。

BSディジタルマークとは，（社）電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで，BSディジタルアンテナや機器の性能を証明するものです。

- ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは，保存してください。

マルチメディアの
MASPRO
＝マスプロ電工＝

アンテナの組立・取付 BSC100RG

⚠注意

- アンテナは強風の影響を受けやすいため，指定の締付トルクでしっかりと締付けてください。取付けが不完全な場合，落下して，けがの原因となることがあります。
- ディッシュには，光沢がでる塗料やワックスなどを塗らないでください。太陽光線がBCコンバーターに集まり，やけど・故障の原因となることがあります。
- 強風のときは危険ですから，取付作業をおこなわないでください。

1. アーム・ステー

ディッシュにアーム(BCコンバーター)とステー(2本)を取付けてください。
(写真1参照)

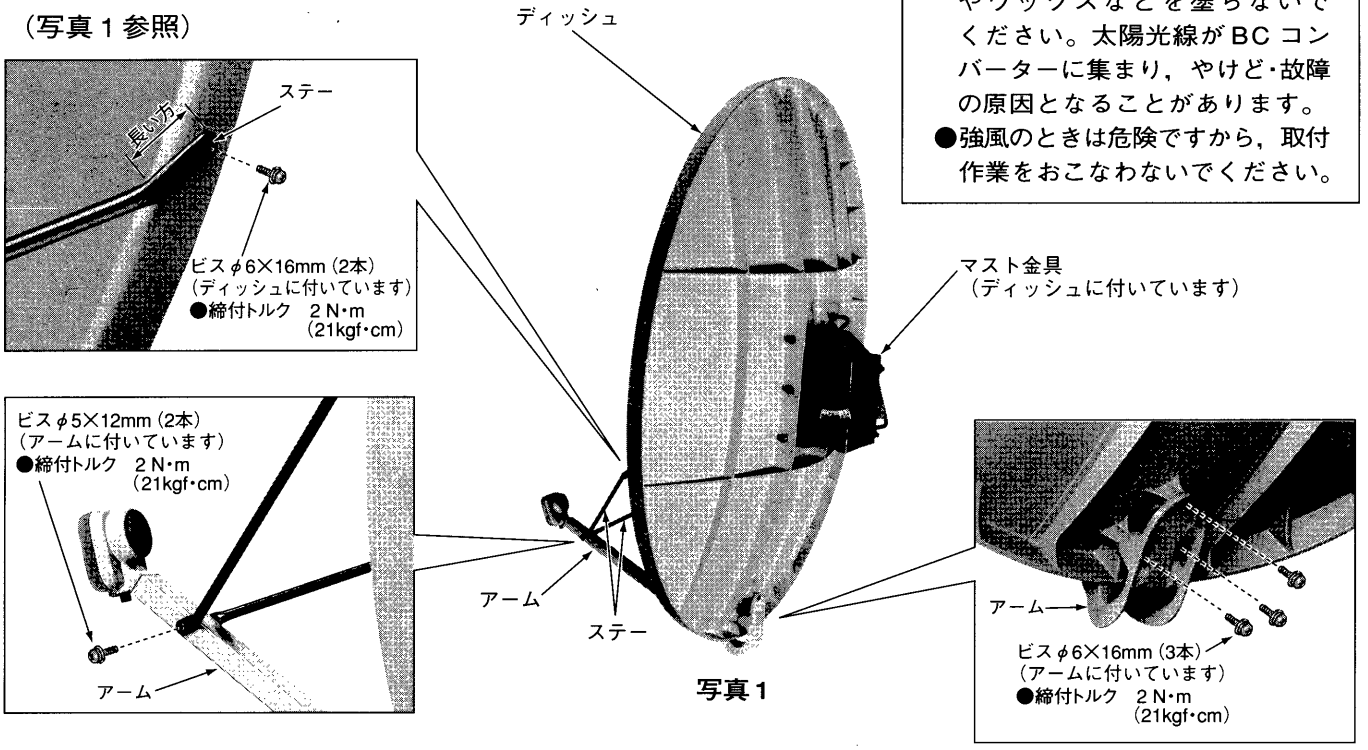


写真1

2. マストへの取付

❶ 組立てたアンテナをマストに取付けてください。
(写真2参照)

❷ アンテナの仰角・方位角の調整が，手でスムーズにできる程度の固さに，Uボルトのナット(4個)および仰角固定ボルト(4本)を締付けてください。

ご注意

マストは必ず鉛直に建ててください。マストが傾いていると地域別仰角目盛が合わなくなり，簡単に方向調整できないことがあります。

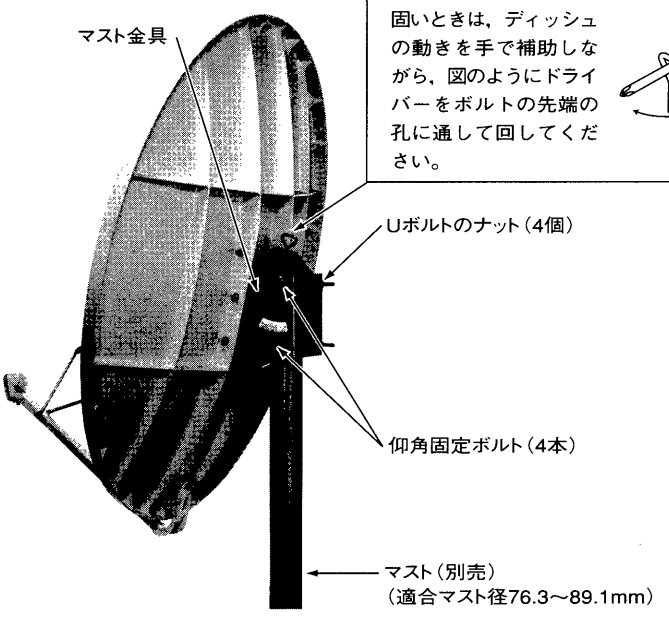
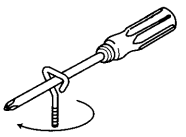


写真2

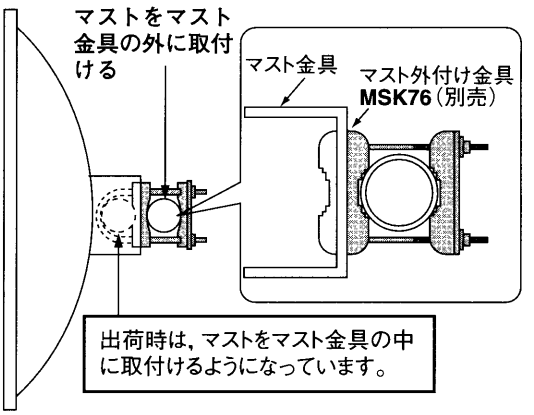
仰角微調整ボルト

仰角微調整ボルトが固いときは，ディッシュの動きを手で補助しながら，図のようにドライバーをボルトの先端の孔に通して回してください。



アンテナをマストの中間に取付ける場合

- 別売のマスト外付金具**MSK76**を使用してください。(マストは，必ずφ76.3mmのものを使用してください)
- アンテナのマスト金具からUボルト2本を取外して，マスト外付金具 **MSK76** を取付けます。



出荷時は，マストをマスト金具の中に取付けるようになっています。

アンテナの組立・取付 BSC120RG

1. マスト金具

ディッシュにマスト金具を取付けてください。(写真３参照)

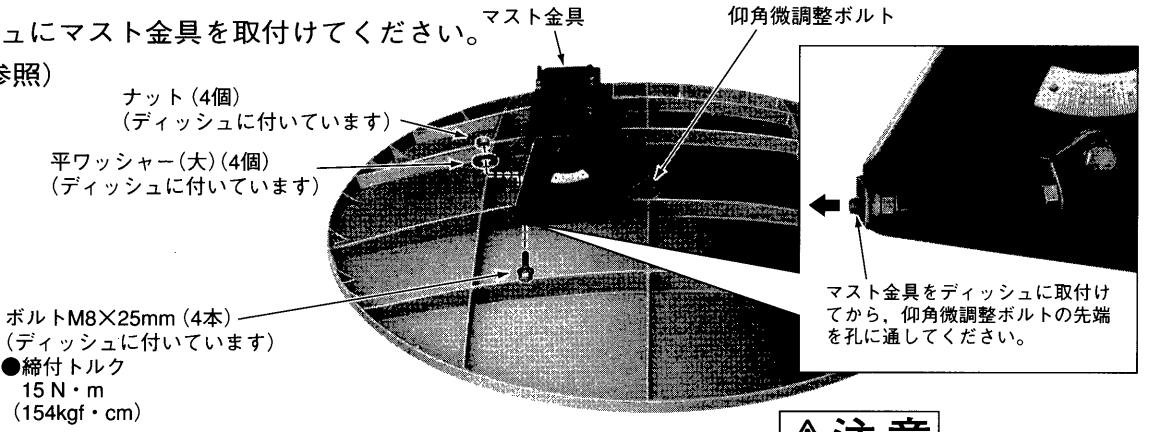


写真３

⚠注意

- ●アンテナは強風の影響を受けやすいため，指定の締付トルクでしっかりと締付けてください。
  取付けが不完全な場合，落下して，けがの原因となることがあります。
- ●ディッシュには，光沢がでる塗料やワックスなどを塗らないでください。太陽光線がBCコンバーターに集まり，やけど・故障の原因となることがあります。
- ●強風のときは危険ですから，取付作業をおこなわないでください。

2. アーム・ステー

ディッシュにアーム(BCコンバーター)とステー(２本)を取付けてください。(写真４参照)

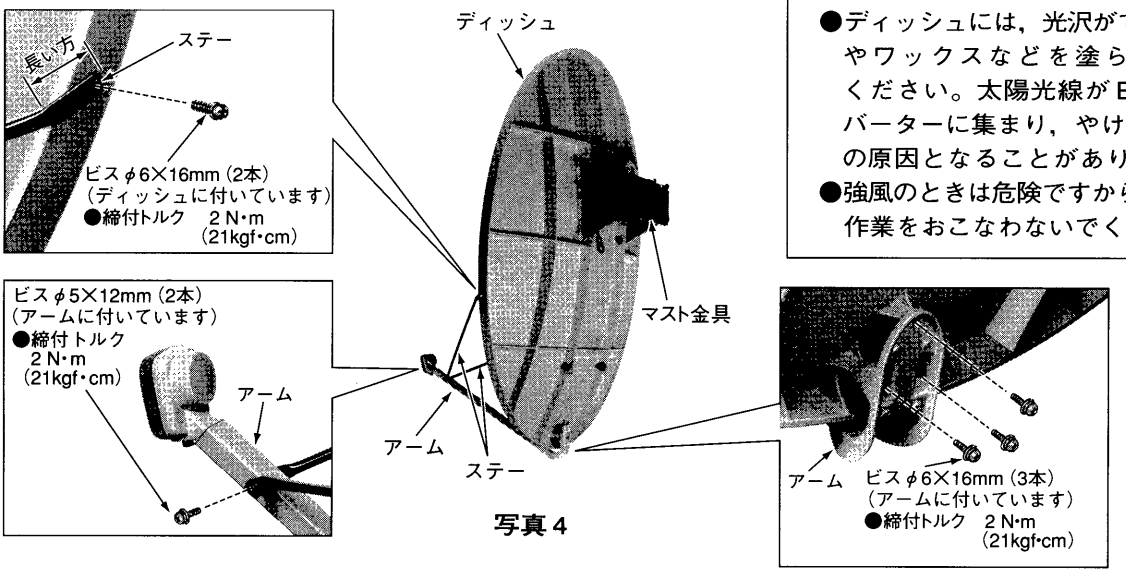


写真４

3. マストへの取付

❶ 組立てたアンテナをマストに取付けてください。(写真5参照)

❷ アンテナの仰角・方位角の調整が，手でスムーズにできる程度の固さに，Uボルトのナット(４個)および仰角固定ボルト(４本)を締付けてください。

ご注意

マストは必ず鉛直に建ててください。
マストが傾いていると地域別仰角目盛が合わなくなり，簡単に方向調整できないことがあります。

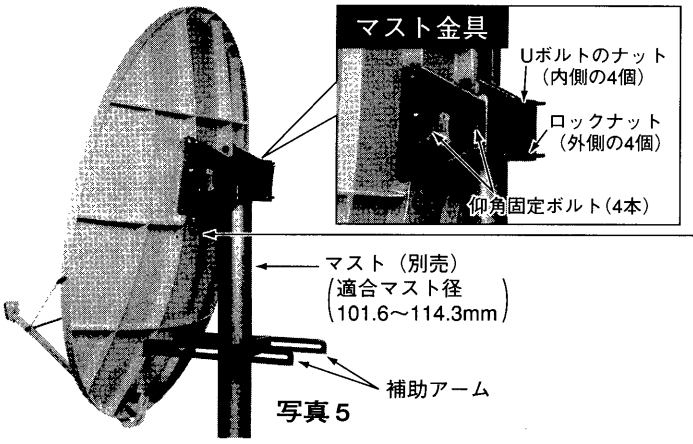
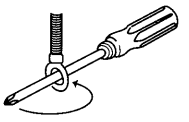


写真５

仰角微調整ボルト

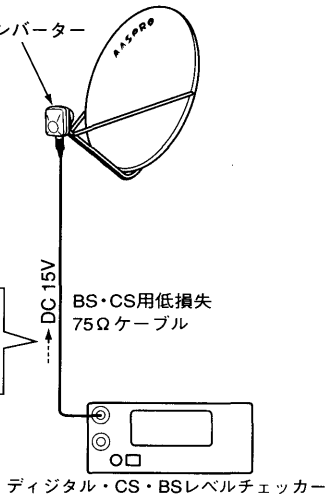
仰角微調整ボルトが固いときは，ディッシュの動きを手で補助しながら，図のようにドライバーをボルトの先端の孔に通して回してください。



●補助アームは，アンテナの方向決定後，マストに対して直角に取付けてください。(p.4写真7参照)

アンテナの方向調整

BSC100RG，**BSC120RG**は，ビーム幅(受信レベルが半分になる角度)が2°以下になります。ディジタル･CS･BSレベルチェッカーを使用して，正確に方向調整することをおすすめします。



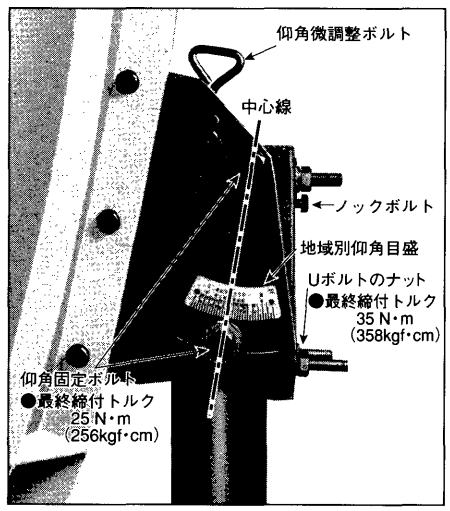
方向調整の準備

❶ディジタル･CS･BSレベルチェッカーとBCコンバーターを右図のように接続してください。

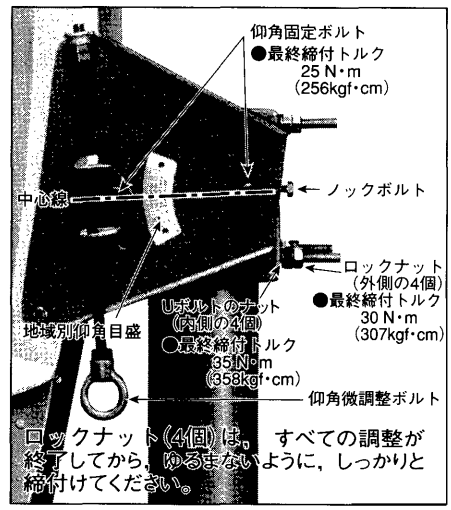
❷ディジタル・CS・BSレベルチェッカーのチャンネルを，受信しようとするBSのチャンネルに合わせてください。詳しくは，ディジタル・CS・BSレベルチェッカーの取扱説明書をご覧ください。

仰角･方位角の調整

❶仰角固定ボルトの中心線に，地域別仰角目盛に表示してある[地名]を，およそ合わせて仰角固定ボルトを仮締めしてください。(写真6参照)
受信点がどの[地名]に該当しているかは，下の「地域別仰角目盛対応図」で確認してください。



BSC100RG



BSC120RG

写真6

❷ディジタル･CS･BSレベルチェッカーを見ながら，アンテナを西南方向（方位角）に向けて左右にゆっくり動かし，ディジタル・CS・BSレベルチェッカーの指示値が最大になる位置でUボルトのナット(4個)を締付けてください。

❸仰角固定ボルトをゆるめて，アンテナの仰角をディジタル･CS･BSレベルチェッカーの指示値が最大となる位置に合わせ，仰角固定ボルトを締付けてください。(仰角微調整ボルトで仰角の最終調整をしてください)

❹再度，方位角･仰角の微調整を繰返して，ディジタル･CS･BSレベルチェッカーの指示値が最大となるようにしてください。

❺各固定ボルト･ナットを指定の締付トルクでしっかりと締付けてください。

（各固定ボルト･ナットを締付けたのち，アンテナが回転しないように，ノックボルトの先端がマストに食い込み，ノックボルトが固くなるまで締付けてください。締付け過ぎるとマスト金具(鋼板)が変形しますから注意してください。）

補助アームの取付

BSC120RGは，補助アームを取付けてください。補助アームは，方向調整が完了してからマストに対して直角になるように取付けてください。
(写真7参照)

締付け部分は，初期ゆるみがありますから，数か月後，再度締め直してください。

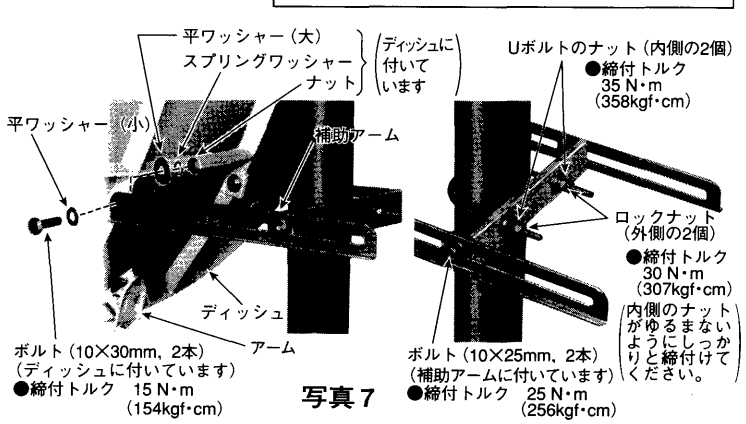
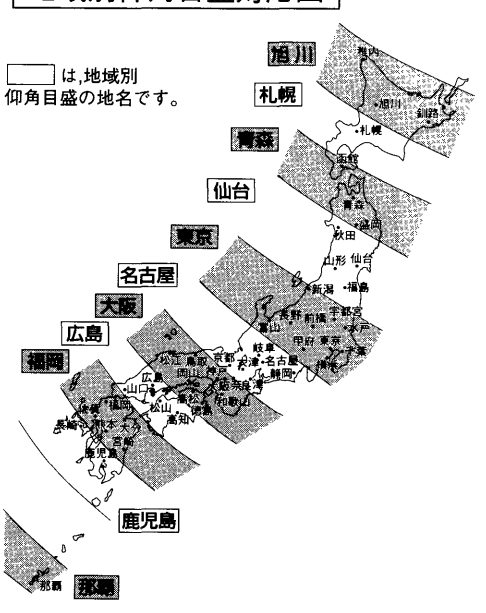


写真7

地域別仰角目盛対応図

□は,地域別仰角目盛の地名です。



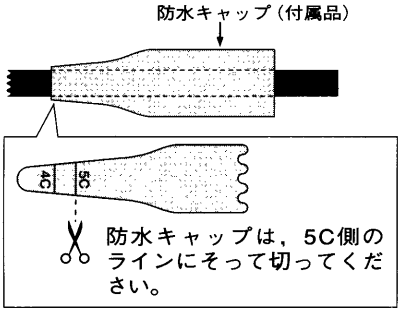
ケーブルの接続

① F型コネクターは，確実に取付けないと，受信不良の原因となります。説明をよく読んで取付けてください。

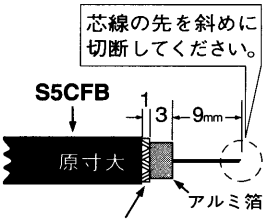
F型コネクターの取付方法

BS・CS用低損失75Ωケーブル**S5CFB**をお使いください。

❶ケーブルを，付属の防水キャップに通す



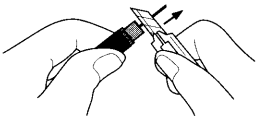
❷ケーブルの加工



あみ線（銅編組）をニッパー（またはハサミ）で，1mm残して切ってください。

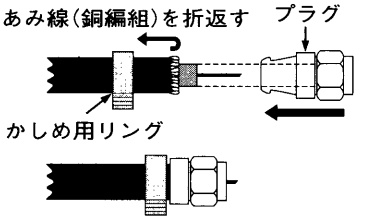
❸白い膜を取除く

芯線には白い膜が付いています。
導通を良くするために，必ず取除いてください。



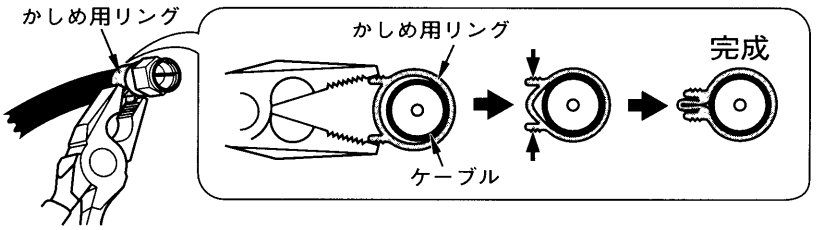
❹プラグの取付

1. かしめ用リングを，ケーブルに通してください。
2. あみ線（銅編組）を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

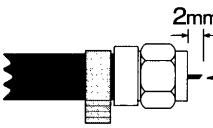


❺かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないようにプラグの根元で，しっかりと圧着してください。



完成図



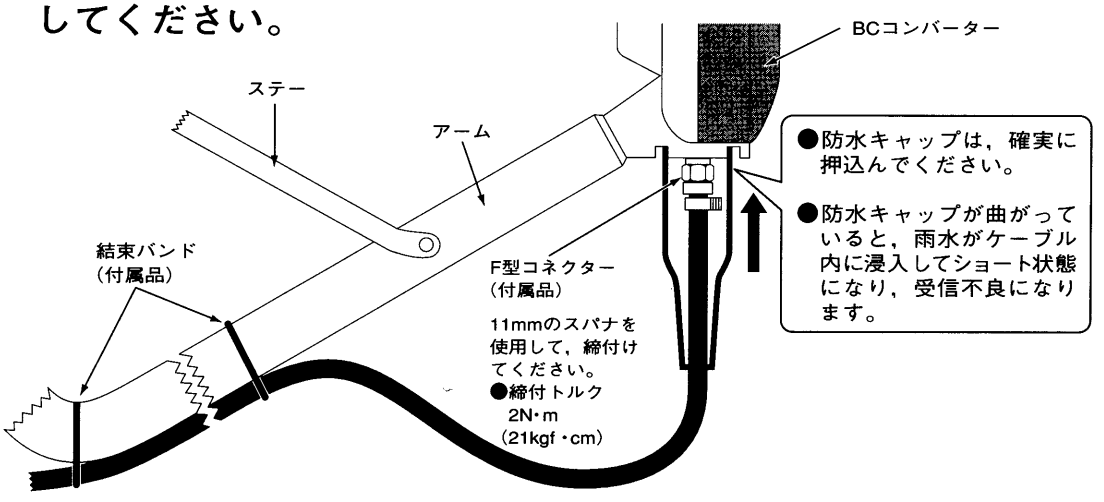
芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

芯線は，まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると，ショートして機器が故障します。

② F型コネクターを，BCコンバーターの出力端子へ，しっかりと接続してください。付属の防水キャップを矢印の方向へ確実に押込んで，防水キャップが曲がらないように，ケーブルを結束バンドでアームに固定してください。



規格表 Specifications

MASPRO

項目 Items	BSC100RG	BSC120RG
受信周波数 Reception Frequency	11.7～12.75GHz	
受信偏波 Polarization	右旋円偏波	
アンテナ利得 Antenna Gain	40.4～41.3dB	41.5～42.8dB
開口効率 Aperture Efficiency	73～76%	65～75%
性能指数(G／T) Gain to Noise Temperature Ratio	標準値 20.8dB/K(19.6～22dB/K)	標準値 21.9dB/K(20.7～23.5dB/K)
風圧荷重 Wind Loading	133kg(風速40m/s) 299kg(風速60m/s)	192kg(風速40m/s) 431kg(風速60m/s)
受風面積 Wind Surface Area	0.95m²	1.37m²
有効開口径 Aperture Diameter	1000mm	1200mm
出力周波数 Output Frequency	1032～2072MHz	
コンバーター利得 Conversion Gain	48～56dB	
局部発振位相雑音 Local Oscillator Phase Noise	標準値 ⊖ 75dBc/Hz (1kHzオフセット) 〃 ⊖ 97dBc/Hz (5kHzオフセット) 〃 ⊖106dBc/Hz (10kHzオフセット)	
雑音指数 Noise Figure	0.5～0.9dB	
出力インピーダンス Output Impedance	75Ω(F型コネクター)	
局部発振周波数安定度 Local Oscillator Frequency Stability	±1.5MHz以内	
使用温度範囲 Temperature Range	⊖30～ ⊕50°C	
電源 Power Requirements	DC15V 2W (標準値)	
外観寸法(仰角40°のとき) Dimensions	1195(H)×1028(W)×830(D)mm (マスト径89.1mmのとき)	1425(H)×1234(W)×1195(D)mm (マスト径114.3mmのとき)
質量(重量) Weight	約13kg	約24kg
適合マスト径 Adaptable Mast Diameter	76.3～89.1mm	101.6～114.3mm

付属品

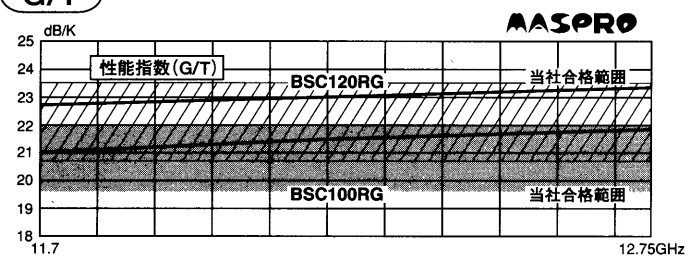
F型コネクター …… 1個
(5Cケーブル用)
防水キャップ …… 1個
結束バンド …… 2本
(ケーブル固定用)

BSC120RGのマスト金具は別梱包になっています。

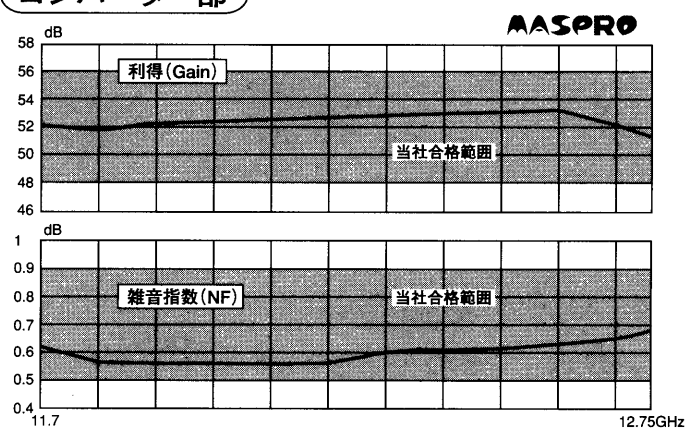
マスプロの規格表・性能表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

周波数特性 Frequency Characteristics

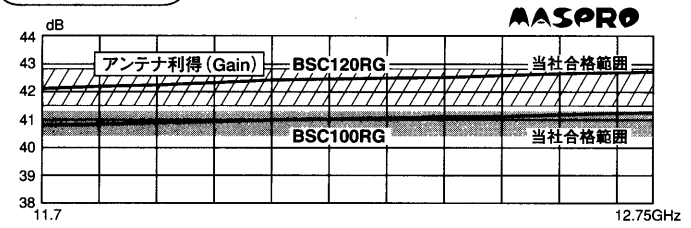
G/T



コンバーター部



アンテナ部



MASter of PROduction
生産の覇者

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194(本社専用番号) 愛知県日進市浅田町
営業部 TEL 名古屋(052)802-2244
工事営業部 〃 (052)802-2225
技術相談 〃 (052)805-3366
インターネットホームページ www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖縄 (098)854-2768
鹿児島 (099)812-1200
宮崎 (0985)25-3877
熊本 (096)381-7626
長崎 (095)864-6001
福岡(支)(092)531-3861
北九州 (093)941-4026
下関 (0832)55-1130
徳山 (0834)32-2954
広島 (082)230-2351
松江 (0852)21-5341
岡山 (086)252-5800
松山 (089)973-5656
高知 (088)882-0991
高松 (087)865-3666
姫路 (0792)34-6669
神戸 (078)843-3200
大阪(支)(06)6635-2222
工事営業部(06)6632-1144
京都 (075)646-3800
和歌山 (073)473-8867
津 (059)234-0261
岐阜 (058)275-0805
名古屋(支)(052)802-2233
工事営業部(052)804-6262
豊橋 (0532)33-1500
静岡 (054)283-2220
松本 (0263)57-4625
福井 (0776)23-8153
金沢 (076)249-5301
新潟 (025)287-3155
横浜 (045)784-1422
渋谷(支)(03)3409-5505
工事営業部(03)3499-5631
秋葉原 (03)3255-7335
青戸 (03)3695-1811
八王子 (0426)37-1699
千葉 (043)232-5335
さいたま (048)663-8000
前橋 (027)263-3767
水戸 (029)248-3870
宇都宮 (028)660-5008
郡山 (024)952-0095
仙台 (022)786-5060
盛岡 (019)641-1681
秋田 (018)862-7523
青森 (017)742-4227
函館 (0138)53-7355
札幌 (011)782-0711
釧路 (0154)23-8466
旭川 (0166)25-3111
北見 (0157)61-0480

2K55-249
N-111-4249-1L
NOV., 2001